

平成 24 年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズの募集について

募集テーマ：「男女共同参画による日本再生」

人口減少・高齢化が進む中で、東日本大震災からの復旧・復興、日本経済の再生等、様々な課題の解決を迫られる我が国において、女性が社会のあらゆる場面に参画し、その能力を発揮することが、ますます必要とされています。

例えば、経済・ビジネスにおいて女性がもっと活躍すること、震災からの復旧・復興において女性が参画し、その視点を加えること、ワーク・ライフ・バランスにより男女の働き方や生き方を変えること等、女性が日本再生の担い手として重要な役割を果たすことは、元気な日本を取り戻す鍵となります。

そこで、下記のとおり「男女共同参画による日本再生」を分かりやすくアピールするキャッチフレーズを、国民の皆様から募集いたします。このキャッチフレーズは、様々な場面での広報・啓発活動で使用させていただきます。

記

- 1 募集内容 「男女共同参画による日本再生」をテーマとしたキャッチフレーズ
(文字数等特段の制限はありません。)
- 2 応募資格 どなたでも応募できます。ただし、個人によるものとします。
応募作品は、未発表の自作のものに限ります。
- 3 応募期間 平成 24 年 2 月 3 日 (金) から同年 3 月 30 日 (金) まで (必着)
- 4 応募方法 官製ハガキ、ファクシミリ、電子メール 1 通に 1 作品とし、住所・氏名・年齢・性別・電話番号をご記入の上、下の宛先までお送りください。おひとり何作品でも応募できます。

※ 個人情報の取扱い

応募用紙等に記載された個人情報は、本公募に関連する用途に限り使用し、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適正な管理を行います。

- * 郵送の場合 : 〒100-8914 東京都千代田区永田町 1-6-1
内閣府男女共同参画局総務課「キャッチフレーズ募集係」あて
- * ファクシミリの場合 : 03-3581-9566
内閣府男女共同参画局総務課「キャッチフレーズ募集係」あて
- * 電子メールの場合 : 男女共同参画局ホームページ <http://www.gender.go.jp/>
にアクセスしてください。

- 5 審査及び表彰 内閣府及び外部審査員 (※) により審査を行います。

※ 佐藤 可士和氏 (アートディレクター)
林 文子氏 (横浜市長)
山田 昌弘氏 (中央大学教授)

入賞作品 (最優秀賞 1 作品、優秀賞 2 作品) は、応募者御本人に通知し、記念品をお送りします。最優秀賞作品は、6 月の男女共同参画週間の期間中に男女共同参画担当大臣から表彰予定です。

- 6 その他 応募作品は返却いたしません。入賞作品の著作権は内閣府に帰属します。

問い合わせ先
内閣府男女共同参画局総務課
課長 木下 茂
調査官 高橋 啓一
課長補佐 田中 昌夫
電話 03-3581-2022